

第11回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ
中学生創造アイデアロボットコンテスト大会実施要項

(第2次案 2010.08.23)

1. 目的

- ① 中学校技術・家庭科の授業で学習し、培われたさまざまな技術や知識を駆使し、創造性溢れるロボットの製作し発表する。
- ② 「学びあいの場」として、生徒の実践力・向上心・協調性などの育成と達成感を体感する機会とする。

2. 主催 神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会

3. 共催 毎日新聞社

4. 後援(予定) 神奈川県
神奈川県教育委員会
社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会
神奈川県公立中学校教育研究会
株式会社 相場教材センター

5. 日程 神奈川県大会エントリー締め切り
平成 22年 9月 8日(水)

神奈川県大会本選
平成 22年 11月 3日(水) 午前：各部門予選 午後：各部門決勝

6. 会場 神奈川県大会本選
大和市立渋谷中学校
2F 武道場(講堂)……………(授業内、応用部門競技会)
3F 視聴覚室……………(C部門ビデオ発表)

大和市立渋谷中学校
〒242-0015 大和市下和田4-9
TEL 046-267-1104 FAX 046-268-3989

7. 参加資格 次の(1)、(2)、(3)を満たす者

- (1) 神奈川県内の中学校に在籍する中学校1～3年生で、学校長が参加を認めた者
ただし、1部門に1校から参加できるチーム数は3チームを上限とする。
- (2) 平成22年12月5日(日)関東甲信越大会(茨城開催)に参加することが可能である者
- (3) 平成23年1月22日(土)、23日(日)全国大会(東京開催)に参加することが可能である者

注1) 授業内部門の参加条件として、授業(必修・選択)での取組であることを求めます。
部活動や放課後のみの取組は、予選のみの参加とし、決勝トーナメントには出場できない。また、関東大会推薦の対象とならない。

注2) 予選の進行上、同一人物が複数の部門にエントリーすることを認めない。

8. 費用 参加費は無料
作品製作費・交通費・宿泊費等は学校負担(個人負担)とする。
また、競技の公平性を確保するため、乾電池については指定されたものを用意する。
(関東出場権に関わる上位対戦については、乾電池の配布を検討する)

9. 競技内容

各部門(授業内、応用、映像)、全国大会のルールで行う。
(詳細なルールは、<http://www.ajgika.ne.jp/>を参照してください。)

授業内部門

「お掃除ロボット2010」

コートサイズ：化粧合板1枚分(1800mm×900mm)×2面

アイテム：A6用紙を丸めたもの16個、単一乾電池2本

機体：モータ3個まで。サイズは300×300×450以内でスタート、充電池単三2本
{自陣コート内のアイテムをいかに機体に取り込むか}

応用部門

「大収穫!!」

コートサイズ：化粧合板2枚分(1800mm×1800mm)

アイテム：ピンポン球20個、ゴルフボール5個

機体：モータ4個まで。サイズは300×300でスタート(高さは無制限)

神奈川大会では、電源を、全国同様(1.5V単2乾電池LR14-2本のみ)とする。

映像作品部門

「ロボットパフォーマンス」

ダンスや作業等のパフォーマンスを2分間のビデオ映像で紹介する。

10. 表彰 【部門ごとに】

- ・神奈川県知事賞
- ・神奈川県教育長賞
- ・神奈川県中学校文化連盟会長賞
- ・社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会会長賞
- ・神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会
(会長賞、アイデア賞、敢闘賞、技術賞、テクニカル賞)

注) 関東大会推薦は、競技順位の1位と、それ以外は競技順位に関係なく、全出場チームから総合的に審査・選考する。

11. 審査(予定)

審査委員長 松山 雅彦 先生 神奈川県立総合教育センター 指導主事

兼 神奈川県教育委員会教育局子ども教育支援課 指導主事

審査副委員長 県技・家研 副部会長

審査委員 県技・家研 常任幹事・幹事 数名

12. 前年度入賞者一覧(敬称略、チーム名の☆印は関東大会推薦を表す)

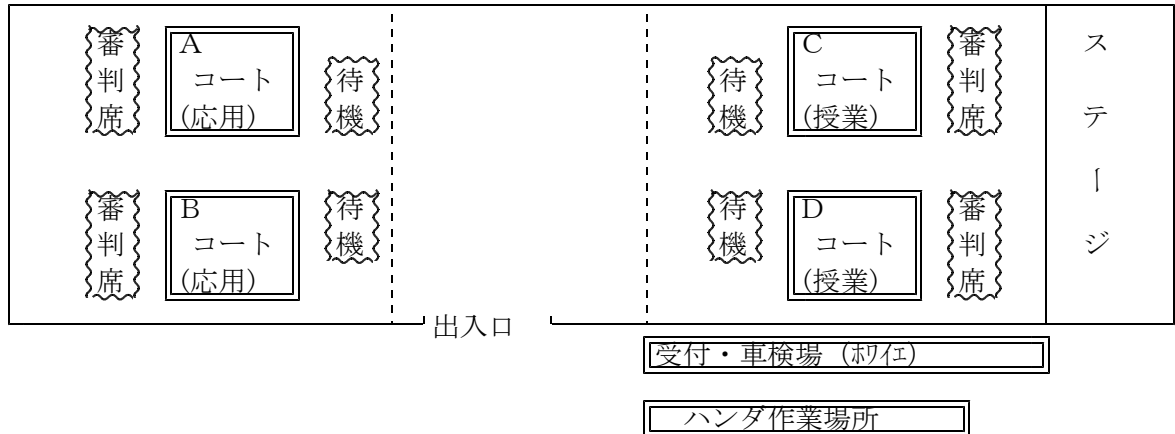
| | 応用部門 | 授業内部門 |
|------------------------|---------------------------|------------------------------------|
| 県知事賞 | 横須賀市立公郷中学校 「東方星連船」☆ | 横須賀市立長井中学校 「長井ストレート号」☆ |
| 県教育長賞 | 横須賀市立公郷中学校 「ドラゴンズ」☆ | 横須賀市立長井中学校 「長井ハッピー号」☆ |
| 神奈川県中学校 文化連盟会長賞 | 横須賀市立長井中学校 「長井チャレンジ号」☆ | 横須賀市立北下浦中学校 「BIG BANG」☆ |
| 全国中学校産業教育 教材振興協会会長賞 | 横須賀市立長井中学校 「長井ドリーム号」☆ | 横須賀市立衣笠中学校 「Northern Lights 2」☆ |
| 技術・家庭科研究部会 会長賞 | 川崎市立宮前平中学校 「チームSSS」☆ | 横須賀市立北下浦中学校 「きたしたうら」☆ |

13. 競技時程（細案）

平成22年11月 3日（水） 午前：各部門予選 午後：各部門決勝

| 時間 | | 第1・2コート | 第3・4コート |
|-------|----------------------------------|---|---------|
| 08:00 | 役員集合 | | |
| 08:20 | 役員打ち合わせ（最終確認） | | |
| 08:30 | 開会式（全体） | | |
| 09:00 | ロボコン生徒集会（確認事項） | | |
| 09:40 | 役員配置準備・車検開始 | | |
| 10:00 | ロボコン予選開始 （約2時間で50試合程度まで消化） | ----- 各部門予選 （出場コートの確認） ----- | |
| 12:00 | 諸連絡・昼食 | | |
| 13:00 | ロボコン決勝リーグ開始 （約2時間で50試合程度まで消化） | ----- 各部門決勝 （出場コートの確認） ----- | |
| 15:00 | 審査委員会 ～同時進行で、会場片付け～ | 全出場チーム、ロボットを審査会場に提出する （審査終了後、各チーム受け取り） | |
| 16:00 | 閉会式（講評→表彰） | <u>審査会実施中に、会場・控え室の撤収を 各校に分担し行う。</u> | |
| 16:30 | 諸連絡 | | |
| 17:00 | 会場撤収確認 | | |

14. 会場・コート配置について



15. 大会参加申し込み方法

提出書類

- ア. 参加申込書（応諾書） 全国大会のものを一人一通提出
- イ. 学校申込書 神奈川大会用を学校単位で一通提出
（用紙・要項は、神奈川県HP、<http://www.gikaken.com/>よりダウンロード願います）

提出枚数の関係上、郵送提出を原則とします。

9月8日（水）大会事務局（比留川）必着で郵送願います。

16. 大会事務局（ロボコン部門）

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会 技術部長

大和市立鶴間中学校 教諭 比留川義弘

〒242-0001 大和市下鶴間3016

TEL 046-274-8903 FAX 046-276-1067

第11回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ

アイデアロボットコンテスト神奈川大会
学校申込書

神奈川県公立中学校教育研究会
技術・家庭科研究部会 部会長 様

| | | チーム名 | 生徒氏名 (学年) | | | |
|--|---|------|-----------|-------|-----|-----|
| 応 用 部 門 | ① | | () | () | () | () |
| | ② | | () | () | () | () |
| | ③ | | () | () | () | () |
| | ④ | | () | () | () | () |
| 授 業 部 門 | ① | | () | () | () | () |
| | ② | | () | () | () | () |
| | ③ | | () | () | () | () |
| | ④ | | () | () | () | () |
| 映 像 部 門 | ① | | () | () | () | () |
| | ② | | () | () | () | () |
| | ③ | | () | () | () | () |
| | ④ | | () | () | () | () |
| 学校所在地 〒 - | | | | | | |
| 学校TEL | | | | 学校FAX | | |
| 担当教諭 | | | | | | |
| <p>第11回全国中学生創造ものづくり教育フェア神奈川大会に参加することを承諾いたします。 なお、参加者各個人の参加申込書（応諾書）を添えて申し込いたします。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: center;">_____ 立 _____ 中学校 _____ 校長 _____ 印</p> | | | | | | |